

議事要旨(1) 現在開発中の会計基準に関する今後の計画について

冒頭、小賀坂副委員長より、現在開発中の会計基準に関する今後の計画の公表について、審議資料に基づく説明がなされた。

説明に対する委員からの主なコメントと、それらに対する事務局からの回答は次のとおりである。

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 現在開発中の開発計画と中期運営方針に 2 段階に分けて、まずは現在開発中の会計基準に関する今後の計画を公表することは、予見可能性が高まるという点で賛成である。
- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 見直しの頻度については、随時見直すのではなく、例えば 3 カ月毎に見直すなど、定期的に更新していくことが良いと考える。
- ある委員より、次のコメントがあった。
 - 以前のプロジェクト計画表の表形式よりも、事務局が今回提案した文章形式の方が、より実務に即して理解しやすいと考える。
 - 見直しの頻度に関しては、基本的には定期的に見直すことで良いと考える。大きな改正があれば、随時見直す対応も考えられる。
- ある委員より、次のコメントがあった。
 - FASB では、ホームページにおいてプロジェクト計画表を公開している。今後、開発計画をどのように公表するのかについてお聞きしたい。

これらに対して、事務局より、次の回答がなされた。

- 見直しの頻度については、今後検討していきたい。表形式と文章形式のいずれが良いかについて、決定している事項を詳細に記載できる文章形式の方が良いと考えた。

- ある委員より、次のコメントがあった。
 - いくつかの指針の主な内容に関して、「基準諮問会議からの提言を踏まえ」と手続の説明をしているが、優先的に取り組んでいるのか等、より具体的に記載した方が良い。

これに対して、事務局より、加筆を検討する旨の回答がなされた。

以 上